尹:	美 番号	11 03 15	争え	長以 苦ン	- F (Z)	平及天加	日 中未 ガン 口予算要	要来	口当初于	下算案 □ 科	正予算簿	€ ■ 5	5.検				
車	業名	県 単道路防災費							部局	建設部	i .						
7	未 1								課:	室 道路管	理課						
		プロジェクト						当 課	E-ma	ail <u>michil</u>	kanri@p	oref.nag	gano.lg.jp				
			4 - 1	地域防災	力の向上												
		5 災害に強い建物・道路等の整備															
総合	5か年																
計画		施策の総合的展															
								 		S3	0	~					
1 3	事業の)概要							C1167411F	, 55							
	7 214																
日:	指す姿		5等災害の危険性が高い箇所について、落石防護柵などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する。														
		10 1 1 7 1 1 7 1	- >= == =		, 40												
			DERIGA Hander Mark Author to a company to the first have so a second of the first to the first t														
3	現状		○長野県全体の落石等危険箇所が2,353箇所あり、平成25年度末まで1,064ヶ所、45.2%の進捗率となっている。 ○近年、対策済箇所において、吹付コンクリート等の劣化による崩落等が発生しているおり、その対策も必要となっている。														
		○ 近午、	112110-401.	C (N)>	クソード寺	ツグカルにより	3朋俗寺が光生してい。	ひねり、	, *C V/XI	水も必安とな	(*) (V 'Y	ე₀					
					【左記の説	说明、根拠法	- 令筌】										
県が関与		県でなければ実力	施不可(法	<u> 今</u>	道路法42		· *-										
9	る理由	県民との協働に	よる実施:		•												
		① 成果目標(H2	5)	l.													
		○落石等危険															
		○緊急輸送道:	路の落石等	節に関節所の	看 手率を	・同上させる。											
		- 本米山房										() 44 (位: 千円)				
		② 事業内谷	② 事業内容							F	I25	(単)	<u> </u>				
		項	実施方	H25事業実績					(当初)	(決争	草)	(当初)					
		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		-1-1-1-	※ 落石防護柵等の設置												
		道路防災		直接	直接 落石危険箇所の測量・設計					1,043,033	1,25	7,911	1,043,033				
事業内容																	
争未内谷																	
								슽	計	1,043,033	1,25	7,911	1,043,033				
	区	<u> </u> 分(単位: 千円)	23年度	24年度	25年度	26年度			成里日	標の達成状	<u> </u>						
		前年度繰越	730,686	428,767	522,997			ī	以未日 H24末	1宗の廷以仏	И Н 25		H26				
	予一		1,179,500		089,165 1,043,033 1,043,033	項目		(実績)	目標	成果	達成状況						
事	算 翻	補正予算	326,611	126,578	110,162	0	Late looks who looks Ver	+-	0 AA								
業	DR	合計 (A)	2,236,797		,	1,461,314	対策済箇所数	99	90箇所	68箇所	74箇所	達成	30箇所				
木		国庫支出金	116,427	0	131,000	0	落石等危険箇所の) ,	12. 1%	45. 0%	45. 2%	達成	46. 5%				
П	Αの	県 債	1,094,000	995,000	888,000		整備率		.u. 1/0	±0. U/0	zυ. Δ/0	建拟	±0. J/0				
ス	財源	その他()	445,875	0	0		9月補正による緊急輸 送路の防災対策施設		0	19箇所	19箇所	達成					
$^{\wedge}$		一般財源	580,495		657,192	748,314	の設置箇所数		-	124771	- 121/1						
7		算 額(B)	1,808,407			15.00											
	概 算人件費		17.23 —	11.55	12.84	17.23											
		概算人件費 (C) :業費(B(A)+C)	1,808,407	1,121,513	1 257 011	1 461 314											
	190.开ච	不及(D(A)'U)	1,000,401	1,141,010	1,201,711	1,701,014						<u> </u>					
日杉	票に対																
する成果		計画どおり事業が	進捗してい	る。													
の物		1															

2 今後の事業の方向性

	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施	
今後、事業 をどのよう にしていき たいか	業 う 引き続き、落石等危険箇所の早期整備を目指し事業を実施する。 平成26年度は緊急輸送路を中心に落石危険箇所の整備を図る。 平成27年度以降についても、引き続き事業を進め、道路施設を適切に維持・管理することにより、安全で快適な道路交通の確保	を図る。